

和歌山県 資料提供  
橋本・田辺・新宮  
記者クラブ同時提供

令和8年2月19日

知らないオドロキが色々々々

聖地リゾート!!!!!!  
WAKAYAMA  
和歌山

## 企画展「世界遺産の道普請」及び 令和7年度次世代育成事業成果物展示会を開催します

平成18年頃、有志の活動で始まった「道普請」は、現在では年間50～60回、企業や団体、学校のボランティア活動により実施しており、風雨などにより傷んだ世界遺産の参詣道を修復しています。この「道普請」20年の活動の記録をまとめた企画展を開催します。

また、令和7年度に実施した次世代育成事業において、県内の小中学校、高等学校の児童、生徒が取り組んだ学びの成果も併せて展示します。

- ◆期間：令和8年2月28日（土）～令和8年3月22日（日）  
9時00分～17時00分
- ◆場所：世界遺産熊野本宮館北棟展示スペース（入館無料）  
（田辺市本宮町本宮100-1）

展示期間中に、企画展解説講座を開催し、そのあと現地に移動して道普請作業を行います。

- ◆日時：令和8年3月15日（日）13:00～15:30
- ◆場所：講座：世界遺産熊野本宮館北棟多目的ホール  
講師：丹野拓（和歌山県世界遺産センター調査員）  
道普請作業場所：祓殿王子から350m付近の参詣道（徒歩移動）  
※事前申込不要、参加費無料  
※雨天の場合、企画展解説講座のみ開催します。

（連絡先）

和歌山県世界遺産センター  
（和歌山県世界遺産協議会事務局）  
担当：丹野、土永  
電話：0735-42-1044

# 世界遺産の道普請

～参加型保全活動のこれまでとこれから～



会場：世界遺産熊野本宮館 北棟展示スペース  
会期：2026年2月28日(土)～3月22日(日)

「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録後、熊野本宮大社周辺で始まった道普請は「10万人の参詣道環境保全活動」事業と共に広がりを見せ、県内で参加者延べ40,000人を超す活動となりました。

登録20年を経過した今、これまでの活動成果をまとめ、これからの参詣道の保全活動について考える機会として、企画展を開催します。

## 関連イベント「企画展解説講座と道普請」

令和8年3月15日(日) 13:00～15:30

事前申込不要  
参加費無料

13:00～ 熊野本宮館北棟ホール集合「企画展解説講座」丹野拓(当センター調査員)

14:00～ (休憩)、14:10～ 熊野本宮館出発、祓殿土置き場まで徒歩移動

14:30～15:30 道普請作業(土運び・締固め作業：熊野参詣道中辺路祓殿エリア)

15:30 終了、現地解散 ※道普請の作業量は当日の参加人数等により変わります。

会場：世界遺産熊野本宮館 及び 熊野参詣道中辺路祓殿エリア

当日雨天等で参詣道の路面状態が悪い場合は、企画展解説講座のみの開催となります。

(道普請実施の可否は、前日16時以降、世界遺産センターあてお問合せください。)

参加費はかかりませんが、道普請には自己責任のボランティアとしてご参加ください。

動きやすい恰好をしてきてください。軍手等は必要に応じてご持参ください。

主催：和歌山県世界遺産センター・和歌山県世界遺産協議会

〒647-1731 田辺市本宮町本宮100-1 世界遺産熊野本宮館内

TEL 0735-42-1044 FAX 0735-42-1560

開館時間 9:00～17:00 年中無休 入場無料

# 令和7年度 次世代育成事業 成果物展示会

～ 「紀伊山地の霊場と参詣道」 学びの成果～



次世代育成事業の様子



昨年度の展示会の様子

和歌山県世界遺産協議会では、県内の小学校・中学校・高等学校等の皆さんに世界遺産を知り、理解を深め、次世代に残していこうという気運を醸成する「次世代育成事業」を開催しています。今年度は20校あまりの学校に参加していただき、それぞれの学校が思い思いのかたちでその成果をまとめていただきました。

現地学習では、世界遺産マスターの解説を通じて自分たちの「生まれ育った故郷」にある世界遺産の魅力を再発見し、世界遺産センター職員の指導による保全活動を通じて、大切な「ふるさとの宝物」を守る一歩を踏み出しました。

子どもたちが地域の誇りを胸に紡ぎ出した、個性豊かで情熱あふれる「学びの足跡」をぜひ会場でご覧ください。

**開催日時** 令和8年2月28日(土) ～ 3月22日(日) 9:00～17:00

**会場・入場** 世界遺産熊野本宮館 北棟 展示スペース / 入場無料

**所在地** 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1